

「札幌市の理想の救急医療体制とは」 ～救急医、在宅医で共に考える～

札幌市の救急医療体制は過度な負担が現場に強いられなるなど課題が山積している。特にコロナ禍で、その実態がさらに明らかになりつつある。本来あるべき姿とは？在宅医として果たす役割は？効率的、かつ継続性のあるシステム構築に向け、共に考えたい。

日時

令和4年9月12日（月）19:00～20:00

講師

札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター

センター長 丸藤 哲 先生

札幌市在宅医療協議会 会長 矢崎 一雄先生

対象

札幌市在宅医療協議会会員、在宅医療・救急医療に従事する方

開催方法

オンライン開催（Zoom Webinar）

申込方法

下記のURLもしくはQRコードより、事前登録をお願いいたします。

<http://bit.ly/3Q3AVSz>



※ご登録後「確認」のメールが届きます。

※講演会開催の1週間前、1日前、1時間前に開催案内のメール（リマインダー）が届きます。

※開催前日になってもメールが届かない場合は、下記事務局までご連絡をお願い致します。

（メールの受信設定をされている方は「@zoom.us」からのメールが受信できるよう設定下さい）

締切

9月7日（水）まで

主催：札幌市在宅医療協議会